

〔総務部 秘書課 所管〕

02010301 広報活動事業

予算書P. 42

(単位：千円)

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	7,879	8,039	△ 160	
国庫支出金	11	8	3	自衛官募集事務費
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	1,058	1,530	△ 472	広報もりや広告掲載料
一般財源	6,810	6,501	309	

【背景(なぜ始めたのか)】

市の施策やイベント、市内での出来事等の市政情報は広く市民に周知する必要があるため、これを実現するため、広報もりや等を通じて市民に情報を提供するものである。また、市内に住んでいる方にはもっと守谷のことを知ってもらい、市外に住んでいる方にも守谷市に興味を持ってもらうため、平成26年度からシティプロモーションを展開し、守谷市の魅力を発信している。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

市政情報を提供することで、市民の行政に対する関心を高め、市政への参加意識の向上を図る。市民には、適切に情報を提供し、必要なサービスを受けたり、興味のあるイベントに参加する等、充実した暮らしができるようにする。守谷にもっと愛着を持ってもらい、市民協働の土壌を作り上げる。また、市外の方にも、守谷市に興味を持ってもらう。話題になれば、市の魅力を高めることにもなり、市への転入が増える等、総合戦略の展開施策に寄与する効果も期待できる。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

＜広報もりや及び広報もりやお知らせ版の発行＞

毎月2回(10日・25日)、広報紙を発行し、市政情報を市民に提供する。10日号の表紙には、市内で行われるイベント等の写真を全面に使用し、市民が手に取り、読んでみたくなる広報紙を目指す。

＜SNSによる情報発信＞

市公式のフェイスブックやツイッター等のSNSを利用して、市内外を問わず、情報を発信する。SNSは、写真を多用することが可能で動画も掲載できるなど、訴求性の高い媒体であり、これを活用して守谷市を積極的にPRしていく。

＜市内・市外でのイベントの開催＞

市外の方向けに、守谷市のPRにつながるイベントに参加し、話題を提供するとともに、守谷市に興味を持ってもらうきっかけをつくる。



広報もりや



広報用写真

	新年度	前年度	差	主な名称
事業費	4,235	17,407	△ 13,172	
国庫支出金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
地方債	0	0	0	
その他	3,770	4,310	△ 540	茨城県市町村振興協会市町村交付金, ホームページ広告掲載料
一般財源	465	13,097	△ 12,632	

【背景(なぜ始めたのか)】

ホームページは市の情報を広く周知するための重要なツールである。昨年度からは担当を秘書課へ移管した。広報やシティプロモーションと業務を一元化し、効率的に情報を発信するため、ページのリニューアルを図る。

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

市ホームページの閲覧環境を適切に維持するとともに、市の情報を発信し、市民サービス及び対外的な市の認知度の向上を図る。また、時代のニーズに合わせたホームページを作成し、誰もが見やすく活用しやすいものにリニューアルする。合わせて、新たなJ I S規格の修正に対応するため、各ページの見直しを行う。

【内容(何の業務活動をどのような手法で行うか)】

ホームページ(パソコン, スマートフォン, 携帯電話対応), 地図情報サービス(もりやナビ), メールマガジン(メールもりや)の運営管理を行う。

ホームページのトップページのリニューアル(ホームページレイアウトの変更, 大きいバナーの活用, カテゴリの見直し, 広告用バナーサイズの変更, シティプロモーション用のページ作成, J I S規格の変更に伴うページチェック機能の導入)